



国府宮スカウト育成会

“お宮の杜で輪になろう、”をテーマに昭和50年(1975年)12月、尾張大國霊神社(国府宮)の教化活動の一環として「国府宮スカウト育成会」が誕生しました。そして翌年、昭和51年(1976年)7月、ボーイスカウト日本連盟の承認を得「ボーイスカウト稲沢第6団」が発団し、神社を育成母体とするスカウトの集まりである、「全国神社スカウト協議会」に加盟しました。

昭和53年(1978年)10月「ガールスカウト愛知県第77団」発団。昭和55年(1980年)4月「ボーイスカウト稲沢第7団」発団。国府宮スカウト3個団がのびのびと個性豊かなスカウト活動が始まりました。その後「ボーイスカウト稲沢第7団」は平成13年(2001年)9月「稲沢第6団」に併合されました。

国府宮では神社が育成母体となり、スカウト活動を通して健全な子供たちの育成を目指しております。ボーイスカウト稲沢第6団（昭和51年発団）・ガールスカウト愛知第77団（昭和53年発団）2個団が学校の休日の余暇を利用して神社の境内、時には外へ出掛け様々な訓練・奉仕活動に取り組んでいます。国府宮スカウト育成会では、ボーイスカウト、ガールスカウト共に随時スカウト募集中です。幼稚園や保育園の年長さん以上から入団できます。

いつでもお気軽にお問い合わせください

*対象地域 稲沢市全域及び一宮市